

広報 おおくら

3

おかえり、なりわい灯す きよらなる里

令和4年
No. 751

特集

ひと足早い春を雪国から

タラの芽

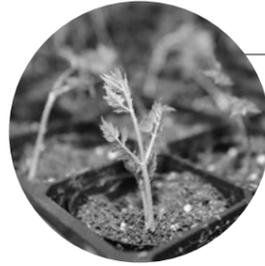
● COVER パイプハウスの中で栽培されるタラの芽

タラの芽になるまで



芽出し

若いタラの木の根っこを5cmほどに切ったものを土に植え、芽出しをします。



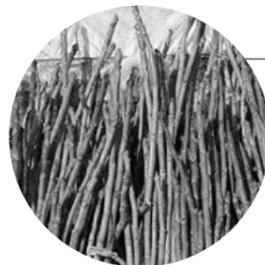
育苗

上から電熱線で温めながら、タラの木の苗を育てます。



畑で栽培

苗木を畑に植えて、タラの木の成木に育てます。



成木を伐採

雪が降る前、畑のタラの木を切って、ハウスへ運びます。



伏せ込み

木を切り、ハウス内の栽培用のベッドに伏せ込み、水に浸します。



発芽・収穫

上から電熱線で温め、水や日当たりの調整をしながら成長させ、収穫をします。



ひと足早い春を雪国から

タラの芽

山菜の「タラの芽」の生産量が全国1位の山形県。大蔵村は県内2位の生産量を誇ります。雪の多い大蔵村ですが、パイプハウスの中では、優しい緑色をしたタラの芽がすくすくと育っています。雪深い大蔵村からひと足早い春を届ける生産者の想いに触れます。

4トン以上のタラの芽を出荷

大蔵村でタラの芽栽培が始まったのは約20年前。今では16戸の農家と1法人がタラの芽を栽培しています。昨年、大蔵村から関東の市場に向け出荷されたタラの芽は4トンを超えました。

周年での農業経営を可能に

タラの芽は冬に栽培できる品目として、村振興作物に指定されています。タラの芽を手がけるすべての農家が複数の品目を栽培する複合経営をしています。稲作やトマト、キュウリなどの品目とタラの芽を組み合わせることで、一年を通して農業経営を行っています。

大蔵村産のものは良い 厳しい基準が市場での高評価につながる

冬にできる「タラの芽」栽培

熊高地区でタラの芽栽培を行う矢口輝夫さん。夏はミニトマト、冬はタラの芽の複合経営に取り組んでいます。矢口さんのタラの芽の栽培歴は17年です。「冬は東京に出稼ぎに行っていたけど、結婚を機に冬も家にいられるよう、タラの芽栽培を始めた」と言います。矢口さんがタラの芽栽培を始めた頃、タラの芽を栽培する農家は数戸でしたが、先駆者に影響を受け、夫婦二人三脚でタラの芽栽培を開始しました。その頃、妻の恵さんは「長男を背中におんぶしながら、作業をしていた時もあった」と二人で当時を懐かしみます。

厳しい自然と向き合いながら

タラの芽は12月から4月に出荷される作物ですが、その1年以上も前から準備が行われています。秋に若いタラの木の根を取り、保存。2月に根を5センチ程度に切り、土に伏せ込み、パイプハウス内で芽出しと育苗が行われます。この作業は水と温度管理が肝心で、手間をかけて苗木に育てていきます。育てた苗木は畑に植えて、成木に育てていきます。矢口さんは「畑に苗木を植えても全部がうまく育つわけではない。日照りでだめになったり、雨で半分以上が流されたりしたこともある」と言います。それでも毎年、新しい

場所を探しては苗木を植えています。「毎年、畑の成木から新しい芽が出るまでドキドキで。芽が出て枯れてしまうことも多い」と自然と向き合うからこそその厳しさを口にします。

培やバック詰めをしているからこそ、良いタラの芽ができる。良いものを出せば、市場での評価につながり、収入に結びつく」と話します。生産者の栽培技術の高さと「良いものを届けたい」という想いが高品質のタラの芽を出荷できる鍵となっています。

今年1月、県内全域のタラの芽が集まる目揃会にJAおいしいうもがみの代表として、矢口さんが栽培したタラの芽が出品されました。訪れた東京の市場の方からは「こういうタラの芽がいい」と理想的なタラの芽として高評価を得ました。大蔵村で生産されたタラの芽は市場の評価が高く、人気だと言います。その理由を矢口さんは「基準が厳しい。その厳しい基準で裁



▲タラの芽を収穫する矢口恵さん



JAおいしいもがみ促成部会
部会長 矢口輝夫さん(熊高)



烏川農事組合法人
八楯裕児さん(合海)

農業法人として周年農業にチャレンジ タラの芽の生産拡大を目指しています

烏川地区での農業基盤整備を機に烏川農事組合法人（斉藤辰栄代表理事・烏川）を立ち上げ、今年で3年になります。現在は米とそばに力を入れ、農業経営をしています。法人では、年間を通して農業経営をするため、そして、これからを担う私たちのような若い人たちに仕事を作るため、冬のタラの芽栽培を開始しました。冬の作物を検討した結果、産地としてブランド力があるタラの芽に決めました。一昨年に畑へ苗木を植え、昨年の3月に初めてタラの芽を出荷することができました。始めたばかりで、まだ出荷量は多くはありませんが、出荷量を増やすために、昨年と今年で2haの畑に苗木を植えています。ちょうど4年前、新規栽培者研修でタラの芽の栽培研修を受けたこともあり、仕事の段取りや流れはわかるものの、実際やってみると、温度や湿度調整、収穫のタイミングなどの見極めがまだまだ難しいと感じています。今後は経験を重ね、安定的にタラの芽栽培ができるように努力していきます。



1_タラの芽を収穫する國分鈴子さん 2_パイプハウスの周りには1mを超える積雪 3_タラの芽の出荷調整はすべてが手作業です 4_ていねいな作業でパックにラップがかけられていきます



タラの芽づくりは畑から。こだわりを持って栽培を。

自慢の水でタラの芽を育てる
白須賀には大清水前という場所があります。きれいで豊富な大清水前からの湧き出る水は村の簡易水道の水源でもあります。「大清水前のすばらしい水をタラの芽に目一杯吸わせて育てています。この自慢の水で育てたタラの芽を関東の市場に出荷すること。それが生きがい」と白須賀生まれの國分さんは自慢の水を使った栽培に胸を張ります。**好きだからこそ続けられる**
「夏のキュウリが安くてな。

かは木次第だ」と話します。良い成木に育てるため、畑での作業にも力が入ります。年3回、ハンマーモアという乗用の機械で畑の草刈りをしています。さらに、大きいタラの芽を収穫するためには、畑での肥料を撒く時期が重要で、國分さんは天気をみながら、6月後半から7月にかけて、肥料を撒いています。「入梅が過ぎたころから、芽に肥料が効いてくれれば最高」。狙いどおりに肥料を効かせるために、肥料を撒くタイミングを見極めていきます。冬のパイプハウスで、大きいタラの芽にするための工夫はすでに畑で始まっています。

農業ができる喜びを
「タラの芽のパイプハウスは村の補助で建てさせてもらった二人とも健康でいられる間は続けたい。身体がまめなうちは、70歳を過ぎた今でもまだすっぴな」と夫婦で農業ができる喜びを感じながら、こだわりのタラの芽栽培を続けます。

金額は相当落ちたんだ。でも、今年のタラの芽の単価が高くて助かっている」と國分さん。新型コロナウイルスの影響による引き合いの弱さから、市場の価格が1パック150円まで落ちた年もありましたが、今年は320円ほどと、高値で推移しています。「大変なことも多いが、農業は好きだな。好きだから続けられる」と明るい表情で國分さんは話します。



▲大きさごとにパックに詰めます。



▲収穫されたタラの芽は美しい緑が印象的。

退職後に始めた農業
國分孝一さんはキュウリと最上赤にんにく、そしてタラの芽栽培を手がける農家です。退職後、55歳で農家の道を歩み始めました。「せっかくならうんだった

良いタラの芽づくりは木を育てることから
「最初の頃は、電熱線のスイッチを入れたまま外に出て、熱でタラの芽をダメにしたこともある。今は基本を忘れないでやっている」と経験豊富な國分さんも基本が大切だと言います。そして、「やっぱり木が大事だ。大きいタラの芽にできるかどうか

たら、大きくやりたい」と白須賀地区にタラの芽用のパイプハウス2棟を建て、妻の鈴子さんと二人で農家のスタートを切りました。それから約20年。今では年間600キロものタラの芽を出荷するベテラン農家です。



國分孝一さん(季の里)

**愛情を込め、きれいな水で
緑鮮やかなタラの芽を栽培**



雪に灯るあかりのイベント 肘折幻想雪回廊を開催

1/29(土)から2/19(土)までの毎週土曜日、肘折の天狗鼻橋付近の特設会場で肘折幻想雪回廊が開催されました。肘折温泉の冬の恒例イベントとなっており、1/29(土)と2/12(土)には新型コロナウイルスの終息を願い、花火が打ち上げられました。また、雪の広場にはおおくらくんが形作られ、プロジェクションマッピングで表情や文字を映す仕掛けが施されました。訪れた人は冬ならではのイベントを楽しみました。



1_道路の左右の雪の壁に温かいあかりが灯りました 2_山形県おもてなし課長の「きてけろくん」がサプライズで登場 3_雪壁の穴の中にはかわいい雪だるまも 4_打ち上げ花火に子どもたちも大はしゃぎ 5_雪上に浮かび上がるおおくらくん



▲ 仲間が繋いだボールをスパイク!

冬の恒例スポーツ大会 あっとほーむインディアカ大会

2/20(日)、大蔵小学校体育館で「あっとほーむインディアカ大会」が開催されました。インディアカは羽の付いた特殊なボールを手で打ち合うバレーボールのようなスポーツです。インディアカ愛好者を中心に14名が参加し、4チーム総当たり戦で競技が行われました。レシーブやトスなどを片手で上げるため難しさもある競技ですが、見事なラリーが繰り広げられていました。熱戦の結果、レモンチームが優勝しました。



▲ 付せんにそれぞれの考えを書き出しました

棚田のこれからを考える 平林地区でワークショップを開催

2/20(日)、平林公民館で「地区のこれからを考える会」が開催されました。地区で農業を営む13名がワークショップの話し合いに参加しました。地区の自慢できることや不安に感じていることなどの考えを書き出し、「人口が少なくなり、共同作業が大変」などの困っていることや「棚田米のブランド化を進める」などの考えが出されました。このワークショップは今後の中山間地の農地維持の計画に役立てられる予定です。



介護予防の競技を地区対抗で 冬季！ピンピンピックを開催

1/18(火)から1/27(木)の期間、介護予防を目的とした介護予防大会「ピンピンピック」が開催されました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、地区サロンごとに競技が実施されました。リハビリの専門職が考案した4つの競技で得点やタイムを競い合いました。豊牧ほたる火会が理学療法分野と言語聴覚療法分野で1位となり、総合優勝となりました。また、作業療法分野では赤松元気クラブBが1位となりました。



1_腹筋を使ってスムーズに曲がりネギに見立てた輪をリレーする白須賀のみなさん 2_総合優勝に輝いた豊牧ほたる火会のみなさん 3_チームワークと戦略で作業療法分野1位を獲得した赤松元気クラブBのみなさん 4_野菜出荷リレーでは放課後児童クラブの子どもたちが描いてくれた軍手を装着 5_合海のサロンではほっかぶりスタイルでやる気アップ!



▲ 大雪の中でしたが、スムーズな接種が進められました

新型コロナワクチン接種 3回目の集団接種が始まる

1/30(日)から3回目の新型コロナワクチンの集団接種が始まりました。70歳以上の方から接種が行われ、2月までに65歳以上の1,035名が接種を受けました。65歳以上の接種はバス送迎を行い、中央公民館を会場に実施。バスごとにグループ分けを行い、受付と問診、接種、15分間の経過観察がスムーズに行われました。3月には18歳から64歳までの方の集団接種が2日間予定されています。



▲ 果敢に鬼にむかっていく子どもたち

泣き虫鬼やうさかさ鬼をやっつけろ! 大蔵村保育所で節分の豆まき

2/2(水)、節分を前に大蔵村保育所で豆まきが行われました。豆まきの歌をうたい、節分にちなんだ話を聞いた後、子どもたちの前に赤鬼と青鬼が登場。子どもたちは後ずさりしたり、泣いたりしながらも、豆に見立て、小さく丸めた新聞紙を懸命に鬼に投げていました。信田陽翔くん(合海)は「嫌いな食べものが出てきた時に遅くなっちゃうから、のんびり鬼を退治したよ」と豆まきの感想を話してくれました。

豪雪に関する補助金等の支援

▶豪雪対策本部を設置しました

2月7日午前9時時点の積雪深は、清水209cm、沼の台309cm、肘折326cmを記録し、今後も降雪が見込まれたため、大蔵村豪雪対策本部を設置しました。大雪に関する補助金等の支援は次のとおりです。(補助金の重複申請は不可)

▶除排雪事業補助金

住宅家屋等の除排雪にかかる費用を補助します。

・補助対象

大蔵村内の自ら居住または管理する建物(固定資産税の対象となる建物で居住用の建物に限る)や地区公民館の安全および適正な維持を図るため、重機械および人力等で除排雪を行った建物の所有者、使用者または管理者。

・補助金の額

除排雪に要した経費の2分の1以内の額(千円未満切り捨て。一補助対象者5万円上限)

・必要書類

補助金交付申請書、事業完了報告書、除排雪の様子がわかる写真、領収書、積算内訳書

☎危機管理室 危機対策係 ☎75-2170(内線240)



◀ 2月13日の肘折地区での積雪状況

▶ひとり暮らし高齢者等除雪費支給事業

自力で除雪ができないひとり暮らし高齢者等に除雪費を支給します。

・補助対象

住民税非課税世帯で高齢者世帯、障がい者で構成される世帯または高齢者と障がい者で構成する世帯

・支給限度額等

地区名	支給限度額
柳瀨・肘折・金山・鍵金野・豊牧・滝の沢・沼の台・平林・升玉	72,000円
上記以外の地区	54,000円

・必要書類

除雪費支給申請書(民生児童委員の署名と押印が必要)、領収書

☎健康福祉課 福祉係 ☎75-2104(内線274)

「つなぐ棚田遺産」に四ヶ村の棚田が選定



2月15日、農林水産省が選定する「つなぐ棚田遺産～ふるさとの誇りを未来へ～」に四ヶ村の棚田が選ばれました。この選定は棚田地域の活性化や棚田の有する多面的機能に対する理解や協力を得ることを目的としています。選定されたのは四ヶ村全域の120haで、ほたる火コンサートや棚田のブランディング、棚田米オーナーの農業体験、畦畔管理軽減のためのラジコン草刈り機の導入など、生業としての棚田の取り組みが評価されました。

有馬眞裕さん(清水二)が法務大臣表彰を受賞

有馬眞裕さん(清水二)が保護司として法務大臣表彰を受賞しました。有馬さんは平成10年12月に保護司に就任。以来長きにわたり、更生保護や地域犯罪予防に尽力した功績が称えられ、この

度の受賞となりました。この表彰は多年にわたり更生保護事業に従事し、その事業の実績が他の模範として推奨できる方々に対して法務大臣が行うものです。おめでとうございます。

山形県市町村広報コンクール「広報おおくら」が2部門で特選を受賞



▲広報紙の部 特選受賞の11月号/一枚写真部(表紙)入選1席



▲組み写真部 特選受賞の12月号4・5ページ

令和3年度山形県市町村広報コンクールの結果が発表され、広報おおくら11月号が広報紙の部(町村部)と12月号4・5ページが組み写真部で最高賞の特選を受賞し、全国広報コンクールに推薦されることが決まりました。広報コンクールは年に一度、各市町村が制作する広報紙の表現力や技術力などが審査されるものです。広報おおくら11月号は「特集記事は高齢者を主役によく練られた企画。活動内容や参加者の声を丁寧に紹介することで、住民の息づかいが伝わってくる。ポジティブで優しさを感じ

る一冊」と評価され、12月号は「きのこの成長と子どもたちがいきいきと活動する様子が一つの紙面に丁寧に表現されている。活動の様子が動画のように伝わってくる」と評価されました。また、11月号の表紙が一枚写真部で入選1席となりました。

毎月、広報おおくらを楽しみにして下さっているみなさん、制作にご協力いただいているみなさんありがとうございます。これからもより良い広報紙づくりに努めていきますので、よろしく願いいたします。

銅山川地区地すべり防止事業 山形森林管理署最上支署だより

地域の安全・安心をいつまでも

☎山形森林管理署最上支署(治山グループ) ☎0233-62-2122

平成4年度に開始した銅山川地区民有林地すべり防止事業は、地すべり防止のための施設を作るだけでなく、施設がその後も正しく機能しているかの点検を行っています。今回は点検作業の安全性確保や効率化の取り組みを紹介します。今後も地域の安全・安心に向けた地すべり防止事業に取り組んでまいります。

■集水井の三次元探査

集水井は地すべりの原因となる地下水を排除するための施設です。地中の深く硬い地盤まで井戸を掘り、集水ボーリングと呼ばれる



▲カメラによる集水井点検

パイプを放射状に差し込み、地下水を集めます。設置した集水井の機能が保たれるように、定期的に井戸の中に人が入って点検を行いますが、点検作業には転落や酸欠といった危険を伴います。そこで、井戸の中にカメラを吊り下げ、カメラで撮影した画像をもとに点検を行う手法を導入。これにより、井戸の中に人が立ち入ることなく安全で効率的に集水井の点検を行っています。

■排水トンネル

総延長5,959mにも及び排水トンネルは広範囲の地下水を除去し、地すべり発生を抑止する要となる施設です。今後は経年劣化により、排水トンネル内に亀裂が生じ、施設の機能が低下するおそれがあります。そのため、亀裂の発生状況を調査し、適切な補修計画を立てる必要がありますが、人力による調査には多大な労力がかかります。そこで、排水トンネル内をカメラで撮影し、AI(人工知能)により撮影画像から自動的に亀裂の発生状況を判別することで、調査の効率化と精度向上を図っています。



▲AIによる亀裂の自動判別

国民健康保険の届出をお忘れなく

▶国民健康保険の届出

国民健康保険に加入または脱退する場合は、14日以内に役場窓口に届け出てください。ただし、75歳以上で後期高齢者医療制度に移行する場合の届出は必要ありません。次の場合は届出が必要です。

- 国民健康保険へ加入…他の市町村から転入するとき、職場の健康保険をやめる（扶養から外れる）とき
- 国民健康保険を脱退…他の市町村に転出するとき、職場の健康保険に加入する（扶養に入る）とき
- その他の場合…氏名や住所が変わるとき、世帯や世帯主が変わるとき

▶届出に必要なもの

印鑑、健康保険資格喪失連絡票（加入時）、国民健康保険証または社会保険証（脱退時）

※保険料は加入の届け出をした日からではなく、国民健康保険の資格を取得した時点までさかのぼって納めなくてはなりません。

※国民健康保険の資格がない状態で、誤って健康保険証を使用した場合、国民健康保険が負担した医療費を返納していただく場合があります。

☎住民税務課 国保年金係 ☎75-2103(内線263)

国民健康保険の学生特例

国民健康保険被保険者で、就学のために他の市町村へ転出する学生に対し、学生特例の保険証を交付します。この学生特例を受けるためには転届出後の申請が必要です。

▶申請に必要なもの

印鑑、新しい住所地がわかるもの、学校の名称と所在地がわかるもの、令和4年4月1日以降発行の在学証明書

☎住民税務課 国保年金係 ☎75-2103(内線263)

後期高齢者医療保険料の保険料率

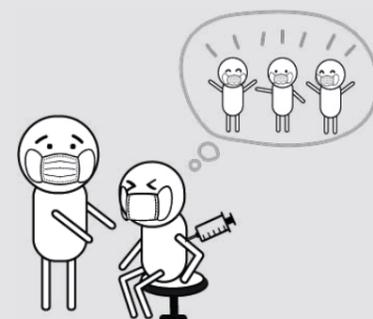
令和4年度の後期高齢者医療制度の保険料率は次の通りです。保険料率は医療費などの推計をもとに2年ごとに見直しをしています。

▶令和4年度の保険料率

- 所得割 8.80%（前年度比 0.12%増）
所得に応じた負担額を算定する際の率
- 均等割額 43,100円(前年度と同額)
加入者が公平に負担いただく額
- 賦課限度額 660,000円(前年度比20,000円増)
年間保険料の最高額

☎住民税務課 国保年金係 ☎75-2103(内線263)

診療所 深瀬龍先生の 新型コロナこらむ



安心して生活するために
ワクチン接種を検討しよう!

最終回 子どもにワクチンを打つべき?

ワクチンは感染した時に重症化を予防する効果があります。子どもの接種を検討してみてください。



11歳以下の小児を対象としたワクチン接種が大蔵村でも開始となります。とはいっても子どもにワクチンを勧めるべきか悩む保護者のみなさんも多いのではないのでしょうか。確かに、新型コロナワクチンは副反応が出やすいですし、注射そのもの痛みを伴います。一方、ワクチン接種をすることで、安心して学校などに行けるようになったり、万が一、感染してしまったときにも重症化や後遺症に陥るのを予防したりすることが期待できます。ワクチンの構造上、後遺症や不妊に影響する可能性はほとんどなく、安全性が保証されたからこそ国内でも小児のワクチン接種に踏み切っています。コロナ禍はまだまだ続きます。子どもへのワクチン接種を検討してみてくださいはいかがでしょうか。

住民税非課税世帯等へ 臨時特別給付金を支給します

新型コロナウイルスの影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々が速やかに生活または暮らしの支援を受けられるよう、住民税非課税世帯等に対して、臨時特別給付金を支給します。

▶支給要件

【住民税非課税世帯に該当】

- 次のいずれにも該当する世帯の世帯主
- 世帯全員が令和3年度の市町村民税均等割が非課税
- 世帯全員が市町村民税が課せられている他の親族等から扶養されていない

【家計急変世帯に該当】

新型コロナウイルスの影響を受けて、令和3年1月以降の家計急変世帯であり、令和3年度の市町村民税が非課税である世帯と同様の事情にあると認められる世帯の世帯主

▶支給金額 一世帯あたり10万円

▶申請方法

村ホームページ(右のQRコード)をご覧ください。健康福祉課福祉係までお問い合わせください。



▶申請締切 3月25日(金)必着

☎健康福祉課 福祉係 ☎75-2104(内線274)

クーポン券が届いたら 風しんの抗体検査・予防接種を!

▶風しんの流行は突然やってきます

風しんは感染者の咳やくしゃみ、会話などで飛び散る飛沫を吸い込んで感染します。成人は高熱や発疹の長期化、関節痛など重症化の可能性があります。また、妊婦が感染してしまうと、赤ちゃんが先天性心疾患や白内障、難聴を特徴とする先天性風しん症候群をもって生まれてくる可能性が高くなります。

昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた男性は、過去に公的に予防接種が行われていないため、自分が風しんにかかり、家族や周囲の方に広げてしまう恐れがあります。

▶対象者は風しん抗体検査と予防接種が無料

対象となる方には村から3月中旬にクーポン券をお届けします。まずは風しんへの抵抗力を確認するため、抗体検査を受けましょう。医療機関や健診会場の窓口でクーポン券を提示すると、風しんの抗体検査を受けることができます。抵抗力がないとわかった場合は、医療機関で予防接種を受けましょう。

あなたと周りの人の安心のために、少しでも早い検査と予防接種にご協力ください。

☎健康福祉課 健康衛生係 ☎75-2104(内線272)

シリーズ 最上南部3町村縄文文化発信推進会議

12 繋げよう 縄文の輪

次世代に縄文の輪を繋げていきましょう

令和3年4月から毎月、大蔵村・最上町・舟形町の3町村が共同で各町村の遺跡紹介や縄文文化に関する情報発信を行ってきました。この地域では縄文に関する遺跡が発見されていることから、かつて縄文人が同じ土地で生活していたと考えられます。今回の掲載で「繋げよう縄文の輪」シリーズは終了となりますが、来年度も「縄文の女神ペーパークラフトデザインコンテスト」や縄文講座など縄文に関するイベントの開催を予定しています。皆さんの参加をお待ちしています。今後も縄文文化に関する知識を深め、次世代に縄文の輪を繋げていきましょう。

最終回 | これまでのシリーズをふりかえり

1. 共同広報の紹介と縄文時代
2. 縄文時代の暮らし
3. 舟形町の縄文の女神
4. 最上町の水木田遺跡
5. 大蔵村の白須賀遺跡
6. 北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録
7. 縄文人の特徴
8. 舟形町の西ノ前遺跡公園「女神の郷」
9. 最上町の材木遺跡の出土品と緑色石炭
10. 大蔵村の上竹野遺跡
11. 縄文時代の狩猟と漁労

協会けんぽからのお知らせ
令和4年度の保険料率

全国健康保険協会（協会けんぽ）山形支部の健康保険料率は3月分（4月納付分）より現行の10.03%から9.99%に引き下げとなります。また、介護保険料率も現行の1.80%から1.64%に引き下げとなります。健康保険料率の引き下げには皆様の健康づくりの取り組みが大きく貢献しています。今後も加入者の皆様の医療と健康を支えるため、疾病予防等への取り組みにご協力をお願いいたします。

●全国健康保険協会山形支部
☎023-629-7226

所得税等の確定申告

令和3年分の確定申告について、新型コロナウイルスの影響で申告が困難な方は令和4年4月15日までの間、簡易な方法により申告・納付期限の延長を申請することができます。詳しくは国税庁ホームページでご確認ください。

●新庄税務署 ☎22-5113

各種登記の手続き案内は
電話で受け付けています

法務局では新型コロナウイルス対策のため、登記手続き案内は電話で案内を行っています。登記手続き案内は完全予約制ですので、事前のご予約をお願いします。

●山形地方法務局新庄支局
☎22-7528

小原流伝統文化
いけばな子ども教室

花に興味を持つきっかけづくり
にぜひご参加ください。

▶とき
4/17(日)・5/15(日)・7/17(日)・
8/21(日)・9/11(日)・10/16(日)・
11/13(日)・12/11(日)の全8回
いずれも9:00~9:30

▶場所 新庄市民プラザ
▶対象 年長児~小学6年生
▶参加料 1,000円(1回につき)
▶定員 先着10名
▶持ち物
タオル、新聞紙、メモ帳
▶申込締切 3/13(日)

●小原流新庄支部 植松
☎080-1858-0201

最上地区国際交流協会
中国語講座の受講生募集

▶とき
原則毎週月曜日(各級50分)
初級18:15~/中級19:10~
▶場所
山形新聞・山形放送最北総支社
1階会議室

▶講師 保科秀艶 氏
▶月額受講料
初級のみ2,000円、中級のみ
2,500円、両コース2,500円
※開講式は4/11(月)18:00から
行います。
※受講生は随時募集中。講座の見
学も可能です。

●最上地区国際交流協会事務局
☎22-3580

県登録ボランティア仲人
「やまがた縁結びたい」募集

結婚を希望する独身男女の出会いの機会を拡大するためのボランティア仲人を募集しています。

▶活動内容
相談者からの相談対応や相談者に
ふさわしいお相手探しなど

▶活動経費
活動に対する報酬はありません
が、お見合い1件につき、500円
を支援金として交付します。
●やまがたハッピーサポートセン
ター事務所 ☎023-615-8755

国家公務員採用試験の
お知らせ

人事院では国家公務員採用一般
職試験(高卒者試験)を実施します。

▶第1次試験日 9/4(日)
▶インターネット申込受付期間
6/20(月)9:00~6/29(水)
※受信有効
※詳しい内容は人事院ホームペ
ージでご確認ください。
●人事院東北事務局第二課試験係
☎022-221-2022

新庄市夜間休日診療所の
ご案内

▶新庄市保健センター内に開設
☎29-6300
▶診療科目 内科・小児科
▶夜間受付(月~土)
18:30~21:00
▶休日受付(日・祝日・12/31~1/3)
8:30~11:30/13:00~16:30
●新庄市健康課健康推進室 ☎22-2111

編集
後記

今回の特集テーマは「タラの芽」。生産者の國分さんは毎日、タラの芽に「やんべ伸びたが〜」と話しかけています。「がんばって育っているよ」「これから伸びるよ」など、タラの芽からも声が聞こえてきそうです。立派に育って、パックに詰められたタラの芽たちもなんだかとても誇らしげに見え

ました。さて、今年度の県広報コンクールの結果が発表。昨年に続き、特選をいただくことができました。試行錯誤の連続ですが、大蔵村のみなさんと一緒に作り上げた広報紙でまた全国の舞台に立てることがうれしいです。みなさんには感謝の気持ちでいっぱいです。これからも「広報おくら」をよろしくお願いたします。

COVER

表紙の写真

1m以上の雪が積もる中、温かいパイプハウスではすくすくとタラの芽が成長しています。きれいな優しい緑色のタラの芽が春が近いことを教えてくれました。
撮影日：2月22日
撮影場所：白須賀地区



大蔵村中央公民館 図書室だより

教育委員会 生涯学習係

おすすめの本を紹介します

▶世界がぐっと近くなるSDGsとボクらをつなぐ本

池上彰/学研



SDGsとは?自分には何ができる?国連が採択した2030年までの目標「SDGs」を子どもが自分ごととして理解するための本。17の目標のキーワードに注目し、マンガと図解でやさしく解説。遠い国の問題は自分の問題だと気づくための工夫がたくさん。

▶黒牢城

米澤穂信/KADOKAWA



第166回直木賞受賞作品。本能寺の変より4年前の天正6年の冬。織田信長に叛旗を翻して有岡城に立て籠もった荒木村重は、城内で起きる難事件に翻弄される。動揺する人心を落ち着かせるため、村重は、土牢の囚人にして織田方の智将・黒田官兵衛に謎を解くよう求めた。事件の裏には何が潜むのか。戦と推理の果てに村重は、官兵衛は何を企む。

新刊図書を紹介します

▶児童向けの新刊図書

- ・パンどろぼうとなぞのフランスパン 柴田ケイコ/KADOKAWA
- ・ノラネコぐんだんラーメンやさん 工藤ノリコ/白泉社
- ・かいけつゾロリ67、68、69 原ゆたか/ポプラ社
- ・海のプラスチックごみ調べ大事典 保坂直紀/旬報社
- ・海色ダイアリーおとなりさんは、五つ子アイドル!?①~④ みゆ/集英社
- ・いつだって僕らの恋は10センチだった。香坂菜里/KADOKAWA
- ・料理はすごい!/お菓子はすごい! 柴田書店

▶大人向けの新刊図書

- ・テスカトリポカ 佐藤究/KADOKAWA
- ・ブラックボックス 砂川文次/講談社
- ・ミカエルの鼓動 柚月裕子/文藝春秋
- ・塞王の楯 今村翔吾/集英社
- ・三千円の使いかた 原田ひ香/中央公論新社
- ・老いの福袋 樋口恵子/中央公論新社
- ・お医者さんが薦める免疫力をあげるレシピ 大塚亮/三空出版

※中央公民館の図書室で借りることができます。

戸籍の窓

1月16日~
2月15日届出分

お誕生おめでとう

地区	お名前	保護者名
合海	伊藤 亨くん	真菜

※届出の際に、掲載希望の確認を行っていただきます。担当窓口にお申し出ください。

人のうごき

令和4年1月末現在
()は昨年同期

世帯数	1,044戸	(1,047戸)
人口	3,031人	(3,101人)
男	1,518人	(1,546人)
女	1,513人	(1,555人)
出生	男 0人	女 0人 計 0人
死亡	男 2人	女 3人 計 5人
転入	男 2人	女 4人 計 6人
転出	男 0人	女 0人 計 0人

3月の予定

- 5日(土) 未来塾閉塾式
- 6日(日) 新型コロナワクチン集団接種
- 8~11日(火~金) 村議会3月定例会
- 12日(土) いきいき講演会
- 13日(日) 新型コロナワクチン集団接種
- 15日(火) 行政相談
- 16日(水) 大蔵中学校卒業式
- 17日(木) ヘルシーティース
- 17日(木) 村表彰状等授与式
- 18日(金) 大蔵小学校卒業式
- 19日(土) おおくら雪ものがたり
- 24日(木) 大蔵村保育所修了式
- 25日(金) 肘折保育所修了式

ぼくと一緒に
手洗いとマスク
がんばろう!





ORAENOMENGO

今月のおおくらっ子

村内の子どもたちを紹介しています。親戚やお友達、ご近所のお子さんの掲載もお楽しみに！



お名前 ^{しゅうか} 國分 柊歌くん (大市)
地区 白須賀
好きなもの 仮面ライダーリバイス・恐竜



お名前 鈴木こはるちゃん (祐一)
地区 合海
好きなもの なんこつ焼き鳥・セーラーマーキュリー

おもしろいおもしろい

おもしろいおもしろい

おもしろいおもしろい

54 確定申告

今月の「みっどご、おもしろい」

でも…ここの記入が忘れていたよ。インターネットだともっと簡単にできるんだよ♪知ってる？

ぼくの申告書どうですか？

なるほど！スマートフォンだともっと簡単にできるんだね♪期限までに申告してね！みなさんお忘れなく！

さすが、おおくらくん!! しっかりできているね!

今日は申告相談の予約日!! 準備はバッチリ!!

ガー——ン！名前書いてなかった……